

A0038 419系（クハ419）・新北陸色 6両セット **再生産**

予価：¥34,430(本体価格¥31,300)

ブックケース入り(カートン入数：12)

商品形態

Nゲージ塗装済完成品(主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

実車紹介

419系は北陸地区の普通列車短編成化、高頻度運転化を行うため余剰となった寝台特急電車581/583系を近郊型に改造した車両です。改造は運転台取付、寝台撤去、セミクロスシート化、乗降用扉増設など、必要最小限にとどめられました。編成単位を3両編成としたため先頭車が不足し、それを補うための中間車の先頭化改造が行われました。この先頭車改造は中間車に荷物電車類似の運転台を取り付ける形で行われ、深い屋根に切妻という独特の形状が外見上の特徴です。北陸本線は交流区間・直流区間の双方が存在したことから、種車の交直流機器がそのまま活用されました。登場時はワインレッドにアイボリーの帯が入った塗装でしたが、1988年からは白色に青帯の入った「新北陸色」に順次変更されました。長らく北陸本線で活躍しましたが、後継となる521系の投入に伴って2011年までに定期運用から引退しました。

編成図**M** 動力車
 ヘッドライト
 テールライト 点灯
 前面表示器
商品概要

- 2015年11月に発売した懐かしの419系を待望の再生産
- フライホイール付動力ユニット採用
- ヘッドライト・テールライト・前面表示器点灯(ON-OFFスイッチ付)
- D15+D11編成を引退直前の姿で再現
- クハ419-1は前面表示器が埋め込まれた姿
- モハ418-15は後位側屋根上に残された2個の碍子を再現

JR西日本商品化許諾済



写真は前回製品です

付属品

行先シール

オプション

室内灯



幅広室内灯

(G0001/G0002/G0003/G0004)

カプラー



マイクロカプラー 密連・黒

(F0001)



株式会社

マイクロエース

TEL：048-444-2944

FAX：048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします
 本資料の改変、写真のおよびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します
 記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです